

令和4年度(2022年度)熊本市子どもの未来応援基金(スタートアップ・企画枠) 一覧

NO.	団体名	申請事業名	代表者	交付決定額	活動内容
スタートアップ枠(新規)					
1	子育て支援サークル・くまもと	子育て支援サークル・くまもと	藤吉 さやか	50,000	子どもとの好ましい関わり方を学ぶ講座を開催し、日常の困り事に活用する事で不安が減り楽しく子育てができるよう支援すると共に親同士のつながりを作る場を同時に目指す。
2	折尾 玲奈	ユニバーサル親子柔道教室	折尾 玲奈	50,000	親子で楽しく体を動かしながら、親子のコミュニケーション図り、様々な子育て世帯との交流の場を作ることを目的として活動を行う。
企画枠					
1	白川小学校親児の会	エンジョイ・キッズwith「しらかわワンチーム」VOL.3	塚本 法昌	100,000	子どもが楽しく遊べる環境づくり、学校や地域の下支えになるよう、夏祭りや餅つき大会等のイベントを開催する。学校や地域と連携しながら子どもたちの健全育成を図る。
2	熊本食育の会	はなまるクッキング	横山 久美子	100,000	「体は食べたものでできている」「食は命」この言葉の大切さを伝えるために、子育て中の母親が参加しやすい食育料理会を開催。調理だけでなく、食の問題点や食の大切さも伝える。
3	ひごPecsサークル	ひごPecsサークル	大塚 志津子	50,000	発達障がいを持つ子どもたちのコミュニケーション能力向上のため、絵カードのコミュニケーションであるPECSを用いた勉強会を開催する。
4	植木寺子屋山東塾運営委員会	植木寺子屋山東塾主催行事	福田 正也	55,000	キャンプや芋掘り等、様々な体験活動及び交流活動を行うことを通して、児童の生きる力を育むとともに、地域の伝統文化を継承し、郷土愛と感謝の気持ちを醸成し、世代間の交流と児童の健全な育成を図る。
5	植木寺子屋 山本塾	植木寺子屋 山本塾 農業体験	境 俊次	100,000	地域の方々と野菜を植え育て販売することをとおして豊かな人間性を育み、農業と食べ物に関心をもつ食育活動を目的とする。地域の世代間交流も目的とする。
6	NPO法人せいしとらんし熊本	「生理や射精のこと、我が子にどう伝える??」	中村 和可子	100,000	小学生の保護者や教育に関わる身近な大人が、初経や精通を家庭などでどのように伝えたとよいか、内容やおさえておきたいポイントを動画作成し、配信する。
7	特定非営利活動法人教育支援プロジェクト・マスターズ熊本	親の力 スキルアップトレーニング2022	緒方 清美	100,000	子育て世帯の孤立化に拍車がかかる中保護者の精神的負担や不安を少しでも解消するため、専門講師による講話やワークショップを取り入れた講座を行う。新たに親子のスキンシップを図る機会や、父親としての子育てについて学ぶ機会を取り入れる。
8	NPO法人 ころろサポート熊本	NPO法人 ころろサポート熊本	安徳 寿賀子	100,000	孤独に子育てに苦慮しているお母さんへ子どもとの好ましい関わり方を伝えると共に、同じように悩んでいる子育て中の親同士の繋がりの場を作る事も同時に目指す。公認心理師がリーダーとなり指導し、親子の心の支援をする。

令和4年度(2022年度)熊本市子どもの未来応援基金(スタートアップ・企画枠) 一覧

NO.	団体名	申請事業名	代表者	交付決定額	活動内容
9	NPO法人コロボックル・プロジェクト	やんちゃキャンプ	甲斐原 巖	100,000	発達障がい他の個性・特性豊かな子どもなどを対象に、自然豊かな里山で季節ごとに、子どもの興味や状況に応じた自然体験活動や、訓練された犬とのふれあいを進めたりして、多様な関係者と共に「生きもの共生教育」を実施する。
10	保育者の子育て塾	保育者の子育て塾	百合本 佳乃	100,000	もと保育者が【子育て塾】と称して、子育てに寂しさや不安を感じている親子に【遊びと仲間と居場所づくり】の支援を月に2回行う。公民館でのリズム遊び、わらべ歌、腹話術、アート制作、畑シゴト等、季節感を楽しむイベント企画し『子育てが楽しくなる』心育てを目的とする
11	Office38 Wind Bell	F-Rプロジェクト	森高 麻里	100,000	経済的に厳しい世帯にとっては、制服を新調することが難しい。一方で、家庭で眠っている制服はあるが譲り手がいない。それを仲介する制服リユースの拠点となることを目的とする。
12	たけみやいもほりファミリー会	親子で楽しくイモ掘り会	八谷 斉	50,000	春のジャガイモ掘り、秋のからいも掘りを地域に住む親子で仲良く行き、交流を深める。日頃から交流を深めることで、非常時の共助がスムーズに行えるようにする。
13	プラダー・ウィリー症候群の子を持つ有志の会	プラダー・ウィリー症候群講演会、研修会	久保 なお子	100,000	プラダー・ウィリー症候群(以下「PWS」)により障害をきたした人たちとその家族への総合的な支援を行うため、講演会・研修会を開催する。
14	子育てネットワーク「縁側moyai」	みんなで熊本の食や農を楽しもう！プロジェクト	小野 由里	100,000	熊本で子育てをするママや親子の支援を目的として、活動を開始。熊本地震の経験から、日頃からの近所付き合い、相互コミュニケーションによる絆づくりの必要性を認識し、様々な活動を行う。
15	NPO法人子育て支援ワーカーズペペペらん	ママたちへの子育て応援 「笑って子育てしよう」part2	高野 和佳子	100,000	乳幼児からの言語発達支援のために、絵本やわらべうた、手遊びをする講座を開催する。
16	ここサポ	みんなの居場所 うちらんち よかよか	下田 顕子	100,000	“地域の縁側”のような居場所を作り、様々な体験と幅広い年齢の人との交流を通して子どもと親の孤立を未然に防ぎ、自分を肯定し主体的に行動していく力を育む。
17	学校法人熊本YMCA学園	子育て広場わいわい	光永 尚生	100,000	乳幼児とその保護者への子育て支援活動として、子育てイベントや講座を開催。団体の人材を活かし、学生との交流も行う。

令和4年度(2022年度)熊本市子どもの未来応援基金(子ども食堂枠)一覧

NO.	団体名	申請事業名(食堂名)	代表者	交付決定額	活動内容
子ども食堂(開設枠・運営補助枠)					
1	桜木東食堂 陽だまり	桜木東食堂 陽だまり	福本 廣人	120,000	子ども達・高齢者の孤食、孤立を防ぐために、食育に配慮し、バランスの取れた食事を提供します。 又、食事提供の前後に、多世代交流、悩み相談支援活動、道徳、躰の学習支援、生活力の向上を図ります。 地域の自治会・各団体・小中学校との協力向上のコミュニケーションを執ります。
2	どんぐりの森 夢食堂	どんぐりの森 夢食堂	八幡 みわ	200,000	子どもの貧困対策や孤食、孤立防止のために、安心感を持って利用できる食事の提供や見守りを行う。子どもたちにも積極的に調理に参加してもらい、生活力の向上と温かいコミュニケーションをはかる。スイーツのかざりつけ、お菓子教室など心の栄養にもなるような企画を行う。
3	子どもが生きられる世界	子どもが生きられる世界	百合本 泰朗	120,000	子育て支援を主体に地域住民との繋がりを築き、支え合い助け合い繋がり合う相生の心を育む事を目的とする。 共働き世帯・ひとり親世帯・ワンオペ育児の親子や地域住民の個食や孤立や貧困を防止し居場所作り支援を行う。
子ども食堂(拡充枠・運営補助枠)					
1	認定NPO法人 ポピンズくまもと	ぼびカフェ	内田 良介	200,000	○季節感の感じられる旬の食材を利用し、バランスのとれた食事を提供する。 デザートづくりをワークとして行うことで、料理を身近に感じ、旬の食材を楽しむ食育を行う。ワークには制作活動や体験型ワークも取り入れ、経験を積み重ねることで自信をつけ、自己肯定感の向上に繋げる。 ●地域交流の場としての子どもの居場所づくりを行う。また、勉強を教える活動や、宿題取り組みのサポートを行う。
2	社会福祉法人百八会 シルバーピア東町デイサービスセンター 地域交流スペース パティオ	子ども・地域食堂 パティオ	東野 裕司	200,000	○旬の食材を使い、栄養士が考えた栄養バランスの取れた食事を安価で提供する。感染が収束すれば会食形式の開催も取り入れる。また、困窮している家庭には食材などの物資を提供する。 ●塾に通えな子どもや、居場所のない子どもを対象に、東稜高校JRC部等の学生ボランティア等を募り、無料で学習支援を行う。
3	きずな	きずな	成松 美恵子	200,000	○地域とのつながりづくりとなる場を提供し、共働き世帯やひとり親世帯の子どもの孤食と孤立を防止する。食の大切や食べ物への感謝を持つことの大切伝える食育も行う。 人との関わりや自分の価値や感謝されること等により、自己肯定感の向上を図る。 ●楽しみながら英語を学ぶ。TVゲームでは学べない楽しさの体験や、地域の高齢者との交流を図り、居場所づくりを行う。
子ども食堂(運営補助枠)					
1	NPO法人くまもと相談所	子ども食堂「だんらん」	山口 守和	70,000	虐待、保護者の病気、困窮等困難を抱える子ども達に食事を介して「団らんの場」を過ごしてもらうことで、人との関わりや食の知識・楽しさを伝え、生きる力を育む。 新型コロナウイルス感染症や衛生面に留意しながら食事の提供、生活困窮家庭への支援を行う。
2	Yellつながるカフェ	Yellつながるカフェ	高井 眞弓	70,000	子どもと子どもを取り巻くすべての人を対象に、食を通じたコミュニケーションの場づくりや親の生きる力をつける。また、食べることの楽しみと大切さなどの食育を行う。 コロナ禍ではあるが、できる限りの対策をし、コミュニケーションを図る。

令和4年度(2022年度)熊本市子どもの未来応援基金(子ども食堂枠)一覧

NO.	団体名	申請事業名(食堂名)	代表者	交付決定額	活動内容
3	熊本市西区中島校区子ども食堂まんまる	子ども食堂まんまる	清水 智子	50,000	感染防止対策の目的からコロナ収束まではお弁当を配布。子どもや一人暮らしの高齢者の孤食を防ぎ、栄養バランスの良い食事を提供する。「安心な居場所」として浸透させ、悩みや困りごとを聞き、関係機関に繋げる。 また、地域住民の交流し、学ぶ機会として、食育・防災・子どもの発達に関する勉強会やイベント、また学習サポート等を行う。
4	尾ノ上コミュニティ食堂「陽だまりの樹」	2022年度尾ノ上コミュニティ食堂「陽だまりの樹」	堤 雅	150,000	主に小学校の給食がない日に、食事を提供し、両親の負担軽減、孤食防止、子どもと高齢者のコミュニケーション促進を図る。 地域の夏祭りや地区運動会に出店し、地域との関わりを深めながら活動する。
5	みんなの食堂	みんなの食堂	齋藤 直世	50,000	食べる事は生きること！の考えを軸とし、食育を通して子どもたちに食べる事の大切さや感謝をする事の大切さを伝える。共助が必要なご家庭の支援を行う。 食事の提供・食育活動・多世代交流を行う。
6	縁側サロン 竹ちゃんち	子ども・地域食堂おうち食堂竹ちゃんち・母さんの台所	竹下 紀子	150,000	食事の提供・食育活動・多世代交流を行う。
7	たぐにしきずな食堂	たぐにしきずな食堂	大島 完治	50,000	高齢者や特に子どもたちの孤食や孤立防止の為に、食育に配慮し栄養バランスの取れた食事を提供する。 また、子どもたちに配膳など食事の準備や手巻きずしやおにササなど手作りできるメニューを用意し楽しく食事できるようにする。これにより生活面での向上を図る。
8	ouchi食堂	Ouchi食堂	西館 枝里	70,000	地域で育む子育て、地域住民の交流の場・居場所づくり、日本の文化・食の継承と発信を目的とし、食の成り立ちや歴史を踏まえながら食への関心や興味を広げる食育、食事の提供を行う。
9	楡木子ども地域食堂なごみ	楡木子ども地域食堂なごみ	渡邊 和代	150,000	新築住宅やアパートの急増による転入者の増加、高齢者・共働き世帯・一人親世帯・外国籍の家族が増加している地域である。そのような地域の実情に合わせ、食事の提供や食育、農業体験、学習支援を行い、子どもの貧困対策や孤食・孤立防止、多世代交流を行う。
10	NPO法人熊本YWCA	なかよしクラブ	江崎 啓子	150,000	外国人留学生とその家族の流入が増加する地域で、多様な文化に配慮し多文化理解促進を図りながら、食事の提供を行う。大学生やシニアボランティアと学習支援も行う。これまでの活動実績により得た信頼関係を活かしながら、支援が必要な子どもたちと関係機関に繋げる。